

健康推進部
長寿いきがい課

長寿いきがい課	一般会計				決算書頁 P80
	款		項		
	3	民生費	1	社会福祉費	
事務事業名	1051010	老人クラブ支援事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
947,000	729,800	0	217,200	77.1%	

- 地域の単位老人クラブに対し、活動費の補助を行うことにより、高齢者の社会参加や生きがいづくりを図ることができました。
- ・ 単位老人クラブ（25クラブ）：729,800円 会員1,358人(令和3年4月1日現在)
友愛訪問活動、清掃活動、地域見守活動、教養講座の開催、スポーツ活動等に要する経費に対して補助金を交付しました。
補助基準額 基本額：25,000円（会員数100人以上・3クラブ）、20,000円（会員数100人未満・22クラブ）、加算額：会員1人につき200円
 - ・ 老人クラブ連合会
令和2年度まで補助金を交付していた老人クラブ連合会は、令和3年4月20日の総会をもって解散しました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
単位老人クラブ数	27クラブ	25クラブ				
単位老人クラブ加入人数	1,509人	1,358人				

事務事業名	1051021	シルバー人材センター支援事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
11,660,000	11,660,000	0	0	100.0%	

- 自らの生きがいの充実及び社会参加を希望する高齢者の就業機会の確保、高齢者の長年培われた知識や経験、技術などの労働能力を生かした高齢者事業を推進するシルバー人材センターを支援するため、市シルバー人材センターの運営費等に係る補助金を交付しました。
- ・ 市シルバー人材センター補助金 11,660,000円

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
シルバー人材センター会員数	361人	355人				
就業率	95.6%	96.9%				
会員平均年齢	74.7歳	74.9歳				
就業延べ人数	28,084人	29,072人				

長寿いきがい課	一般会計				決算書頁 P80
	款	項	目		
	3 民生費	1 社会福祉費	3 老人福祉費		
事務事業名	1051030	敬老事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1,491,000	1,083,488	0	407,512	72.7%	

- 例年実施していたひ・まわり探検隊事業の一環で、総合福祉センター「高麗の郷」において実施する高齢者と子どもの世代間交流は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催しませんでした。
- 令和3年9月1日に市内に住所を有する方で、令和3年度に88歳及び100歳に達する方に、敬老記念品（88歳231人、100歳12人）を贈呈し、敬老の意を表するとともに長寿を祝福しました。
なお、88歳への敬老記念品については、昨年度に引き続き、市特産品等を掲載したカタログの中から本人が気に入った商品を選択する方法で実施しました。
- 老人週間（9月15日～21日）に例年実施していた高齢者（65歳以上）に対する総合福祉センター浴室の入浴無料サービスは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。
- 自ら健康に気を配り、元気に生活している高齢者（満80歳、満85歳、満90歳、満95歳）を褒賞する「健康シニア褒賞」では、31人に褒賞状と記念品を贈呈し、高齢者の健康意識の一層の向上を図りました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
世代間交流実施回数	中止	中止				
世代間交流参加者数	中止	中止				
敬老記念品（祝金）対象者数	236人	243人				
無料入浴サービス利用者数	中止	中止				

事務事業名	1051041	高齢者運動支援事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
316,000	303,969	0	12,031	96.2%	

- 市内に在住する65歳以上の高齢者を対象に、文化体育館「ひだかアリーナ」のトレーニングルーム（通常3時間400円）を無料でご利用いただき、設置された各種トレーニング機器を活用した運動機会の提供を通じて、高齢者の「運動習慣化の促進」及び「介護予防の推進」を図る計画でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。
- お散歩応援プロジェクトとして、老人クラブを通じて希望者に埼玉県コバトン健康マイレージ事業の歩数計を配布し、新たに歩数計利用者が96人追加登録されました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
高齢者運動支援事業利用者	中止	中止				

長寿いきがい課	一般会計				決算書頁 P80
	款	項	目		
	3 民生費	1 社会福祉費	3 老人福祉費		
事務事業名	1051051	高齢者保健・介護予防一体推進事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
500,000	333,736	0	166,264	66.7%	

- 医療機関の受診状況を国民健康保険データベースシステムで確認し、フレイルのおそれがあると判断された高齢者を対象として、運動、口腔ケア及び栄養等に関する生活改善等を図るための「フレイル予防教室」を開催しました。
- フレイル対策に関するパンフレットを作成し、全戸配布することにより広く周知しました。
※フレイルとは、健康な状態と要介護状態の中間の段階を指します。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
フレイル対策教室参加者(延べ)	18人	47人				

事務事業名	1052020	在宅高齢者支援事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
6,453,000	5,345,046	0	1,107,954	82.8%	

- 要介護高齢者等を対象として、介護保険サービスにない各種在宅福祉サービスを提供することにより、日常生活の自立の支援や安全の確保、生活の質の向上を図ることができました。
 - ・ 寝具消毒乾燥車派遣事業 新規：4人、廃止：11人（利用者数：55人）
ひとり暮らし等で日常生活を営むのに支障のある方に寝具消毒乾燥車を月1回派遣しました。
 - ・ 緊急通報システム事業 新規：15人、廃止：8人（利用者数：86人）
ひとり暮らしの高齢者等が、緊急時に連絡を取ることができる「緊急通報システム」を利用し、日常生活の安全等が確保されました。
 - ・ 日常生活用具給付事業 令和3年度は、住宅用火災警報器取付の実施はありませんでした。
 - ・ ねたきり老人介護手当支給事業
新規：13人、廃止：11人（支給者数：35人）
常時ねたきり、又はこれに準ずる状態が6か月以上継続している方を家庭で介護している方に、月額5,000円の手当を支給しました。
 - ・ 家具転倒防止器具取付事業 取付件数0件
 - ・ 介護マーク配布事業 配布件数3件

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
寝具消毒乾燥車派遣延べ件数	478件	420件				
緊急通報システム利用延べ件数	930件	894件				
日常生活用具給付件数(台数)	0件	0件				
ねたきり老人介護手当支給延べ件数	314件	259件				

長寿いきがい課	一般会計				決算書頁 P80
	款		項		
	3	民生費	1	社会福祉費	
事務事業名	1052030	老人ホーム入所措置事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
8,592,000	7,124,214	0	1,467,786	82.9%	

- 養護老人ホーム
65歳以上で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置しています。
令和4年3月末現在：3名入所
- 特別養護老人ホーム
65歳以上で、身体上又は精神上著しい障がいがあるために常時の介護を必要とし、かつ、居宅においてこれを受けることが困難であり、やむを得ない事由により介護保険法に規定する地域密着型介護老人福祉施設又は介護老人保健施設に入所することが著しく困難な高齢者について、措置を実施します。
令和4年3月末現在：入所者なし

【成果数値】 ※ 年度末の数値です。

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
養護老人ホーム措置人数	3人	3人				
特別養護老人ホーム措置人数	1人	0人				

事務事業名	1053020	介護保険特別会計繰出事務			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
625,205,000	625,200,080	0	4,920	99.9%	

- 介護給付事業について、市の法定負担分12.5%を介護保険特別会計に繰り出しました。
- 地域支援事業のうち、介護予防・日常生活支援総合事業費分について市の法定負担分12.5%、包括的支援事業・任意事業費分について市の法定負担分19.25%を介護保険特別会計に繰り出しました。
- 事務費の全額を介護保険特別会計に繰り出しました。
- 低所得者の保険料軽減に必要な金額を国及び県の負担金とともに介護保険特別会計に繰り出しました。
 - ・ 令和3年度繰出額 625,200,080円
 - (介護給付事業分) 493,623,360円
 - (地域支援事業分) 34,254,000円
 - (その他事務費分) 52,073,000円
 - (保険料軽減分) 45,249,720円

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
要介護2～5の認定者に占める施設・居住系サービスの利用者の割合	39.5%	37.4%				
第1号被保険者数	18,275人	18,361人				

長寿いきがい課		一般会計				決算書頁	
		款		項			目
		3	民生費	1	社会福祉費		3
事務事業名	1053040	低所得者の利用者負担軽減事業					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
3,000	0	0	3,000	0.0%			
<p>○ 生計が困難な低所得者が、社会福祉法人の運営する施設等で提供する介護サービスを利用する場合に、社会的役割を担う社会福祉法人がサービスに係る費用の一部を自ら負担することにより、低所得の利用者の負担が軽減されます。</p> <p>○ 市は、軽減を受けようとする者の申請を確認し、社会福祉法人等利用者負担軽減確認証を交付します。</p> <p>○ 社会福祉法人が、生計が困難な低所得者の利用者負担軽減を行った場合、その軽減額の合計が社会福祉法人の受領すべき利用者負担分の収入の1%を超えた場合には、超えた額の2分の1の金額に対して助成し、10%を超えた部分についてはその全額を助成します。</p> <p>○ 令和3年度は、軽減者はいましたが基準に達していなかったため、助成金の交付対象となる申請がありませんでした。</p>							
【成果数値】							
成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
社会福祉法人等利用者負担軽減者数	1人	1人					
社会福祉法人等利用者負担軽減に対する助成件数	0件	0件					

健康推進部 保険年金課

保険年金課	一般会計				決算書頁 P78
	款		項		
	3	民生費	1	社会福祉費	
事務事業名	1043010	重度心身障がい者医療費助成事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
124,172,000	106,667,895	0	17,504,105	85.9%	

○ 重度心身障がい者の医療費の一部を負担することにより、重度心身障がい者の疾病の早期回復や本人とその家族の経済的負担の軽減を図りました。

※ 重度心身障がい者

- ① 身体障がい者手帳1級、2級又は3級所持者
- ② 療育手帳(A)、A又はB所持者
- ③ 精神障がい者保健福祉手帳1級所持者(平成27年1月1日から)
- ④ 65歳以上で、埼玉県後期高齢者医療広域連合又は市長の認定を受けている者

○ 重度心身障がい者医療費支給状況

・ 受給者数、支給件数及び支給額(加入保険別)

加入保険	※受給(登録)者数(人)	支給件数(件)	支給額(円)
国民健康保険・社会保険	688	13,713	68,730,862
後期高齢者医療	377	11,001	27,199,317
合計	1,065	24,714	95,930,179

※ 令和4年3月31日現在受給(登録)者数

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
重度心身障がい者医療費受給者数(3月31日現在)	1,087人	1,065人				
重度心身障がい者医療費支給件数	25,043件	24,714件				
重度心身障がい者医療費支給額	100,118,503円	95,930,179円				
重度心身障がい者医療費1人当たり支給額	92,105円	90,075円				
重度心身障がい者医療費1件当たり支給額	3,998円	3,882円				

保険年金課		一般会計					
		款		項		目	決算書頁
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費
事務事業名	1064010	後期高齢者健康診査事業					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
31,343,000	20,699,159	0	10,643,841	66.0%			

- 健康診査実施の根拠
 - ・ 埼玉県後期高齢者医療広域連合からの健康診査実施業務の受託により健康診査を実施しました。
- 健康診査の実施状況
 - ・ 実施方法 飯能地区医師会等への委託による実施
 個別健診（指定医療機関における健診） 受診券発行日から令和4年3月31日までの間に実施
 集団健診（市保健相談センター等を会場とする健診） 7月8日、7月18日、9月2日、
 11月6日、11月16日、3月3日に実施
 - ・ 健診内容 基本的な健診項目（身体計測、血圧、血中脂質検査、肝機能検査、血糖検査、尿検査、腎機能検査）及び詳細な健診項目（貧血検査、心電図検査、眼底検査）
- 飯能地区医師会等との委託状況

健診内容		受診者数(人)	委託単価(円)	委託料(円)
基本的健診	個別健診	1,760	9,350	16,456,000
	集団健診	70	7,171	501,970
詳細健診	貧血検査	508	253	128,524
	心電図検査	438	1,650	722,700
	眼底検査	97	791	76,727

※ 受診者数は、令和3年度の委託料支払に係る人数（重複受診者数を含む。）です。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康診査受診者数	1,915人	1,830人				
健康診査受診率	24.53%	22.95%				

※ 受診率の算定には人間ドック受検者数を含んでいます。

事務事業名	1064020	後期高齢者人間ドック助成事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
4,380,000	3,386,100	0	993,900	77.3%	

- 人間ドック助成事業を実施しました。
 - ・ 実施方法 指定医療機関において人間ドックを受検する場合に、申請により補助金を交付する方法（受検者が補助金相当額を控除した額を指定医療機関に支払う方法）
 - ・ 補助金額 検査料の2分の1に相当する額（20,000円限度）
 - ・ 指定医療機関 市と契約した6医療機関
 （旭ヶ丘病院、岡村記念クリニック、武蔵台病院、埼玉医科大学病院、飯能市東吾野医療介護センター、所沢市市民医療センター）
 - ・ 事業の周知方法 案内パンフレットの配布及び広報ひだかへの案内情報の掲載等

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人間ドック助成件数	124件	174件				

保険年金課	一般会計				決算書頁 P80
	款		項		
	3	民生費	1	社会福祉費	
事務事業名	1064030	後期高齢者保養所等利用者支援事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
10,000	0	0	10,000	0.0%	

- 保養所等利用者支援事業を実施しました。
- ・ 実施方法 市が指定する保養所並びに海の家及び山の家を利用する場合に、申請により補助金を交付する方法（利用者が補助金相当額を控除した額を保養所等に支払う方法）
 - ・ 補助金額 1人1泊2,000円（一部の施設は市規則に定める額）※1人につき年度内2泊まで
 - ・ 指定保養所等
 - 保養所 市と契約した3施設
 - ・ ホテルニュー伊香保（伊香保温泉）
 - ・ ホテル石風（石和温泉）
 - ・ リバーサイド上田館（戸倉上山田温泉）
 - 山の家 長野県飯綱町観光協会に加盟する施設及びオーガニックリゾート株式会社が管理する施設
 - 海の家 新潟県長岡市寺泊観光協会に加盟する施設
 - ・ 事業の周知方法 案内パンフレットの配布及び広報ひだかへの案内情報の掲載等
- ◎ 当該事業につきましては、近年の利用状況などを鑑み、令和3年度末をもって事業を廃止しました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
保養所等利用件数（宿泊数）	3泊	0泊				

※ 埼玉県国民健康保険団体連合会保養施設の利用を含む。

事務事業名	1064040	後期高齢者医療広域連合療養給付費負担事務			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
527,367,000	527,366,340	0	660	99.9%	

- 後期高齢者医療広域連合負担金
- ・ 埼玉県後期高齢者医療広域連合における療養給付費及び療養費のうち、市負担分を当該広域連合へ納付しました。
 - ・ 納付方法 年度分を12期に分けて納付
 - ・ 納付金額 527,366,340円

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
後期高齢者医療広域連合負担金額	488,726,265円	527,366,340円				

保険年金課		一般会計				決算書頁 P80	
		款		項			目
		3	民生費	1	社会福祉費		3
事務事業名	1064050	後期高齢者医療特別会計繰出事務					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
153,040,000	145,468,701	0	7,571,299	95.1%			

- 後期高齢者医療特別会計繰出金
- ・ 事務費相当分 27,602,000円
 - ・ 保険基盤安定制度に係る負担金分
 - 県負担分 88,400,025円
 - 市負担分 29,466,676円
- ※ 保険基盤安定制度 低所得者等の保険料（均等割額）軽減分を公費で負担する制度
負担割合 市1／4、県3／4

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
繰出額	141,874,851円	145,468,701円				

保険年金課	一般会計				決算書頁 P82
	款		項		
	3	民生費	1	社会福祉費	
事務事業名	1064060	国民年金事務			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1,976,000	1,966,369	0	9,631	99.5%	

- 国民年金第1号被保険者に係る住所要件、年齢要件又は生計維持要件などの確認や調査事務を実施しました。
- ・ 主な事務
年金制度に係る相談、各種申請・届出書の受理等、日本年金機構への情報提供、年金制度の周知等
 - ・ 主な受付・処理事務
- | | | | |
|----------------------------|--------|----------------|------------|
| 資格取得届出・申出 | 1,208件 | 種別変更届出 | 147件 |
| 資格喪失届出・申出 | 62件 | 住所変更届出 | 885件 |
| 氏名変更届出 | 80件 | 付加保険料納付・辞退申出 | 52件 |
| 法定免除該当・消滅届出 | 58件 | 免除・納付猶予申請 | 557件 |
| 学生納付特例申請 | 182件 | 広報ひだかに年金ミニ知識掲載 | 12件 (毎月1回) |
| 所得情報提供 (年金生活者支援給付金に係る情報提供) | | | 8,277件 |
- 制度改正、税制改正及び生活者支援給付金に対応するため、国民年金システム改修を実施しました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
各種届出・申出件数	2,773件	2,492件				
保険料免除・猶予申請・届出件数	1,413件	557件				
保険料学生納付特例申請件数	188件	182件				
日本年金機構への情報提供件数	885件	8,277件				
広報ひだかへの掲載件数	12件	12件				

保険年金課	一般会計				決算書頁 P82
	款		項		
	3	民生費	1	社会福祉費	
事務事業名	1064070	国民健康保険推進事務			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
10,057,000	9,975,404	0	81,596	99.2%	

- 国民健康保険運営協議会
 - ・ 委員報酬 会長 8,500円 委員 8,000円
 - ・ 国民健康保険運営協議会 4回開催
- 窓口業務等委託料
 - 委託先 AGSプロサービス株式会社(令和2年11月1日から令和4年3月31日まで)

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
国民健康保険運営協議会開催回数	3回	4回				

事務事業名	1064080	国民健康保険特別会計繰出事務			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
579,862,000	487,283,891	0	92,578,109	84.0%	

- 国民健康保険特別会計繰出金
 - ・ 保険基盤安定繰出金(保険税軽減分) 100,057,300円
 - … 保険税の軽減相当額の繰出し
 - ・ 保険基盤安定繰出金(保険者支援分) 85,757,830円
 - … 保険税軽減の対象となった一般被保険者数に応じて平均保険税の一定割合の繰出し
 - ・ 出産育児一時金繰出金 6,709,000円
 - … 日高市国民健康保険条例第6条の規定に基づき支給される出産育児一時金の2/3に相当する額の繰出し
 - ・ 財政安定化支援事業繰出金 22,519,761円
 - … 年齢構成差による給付費の一定割合の繰出し
 - ・ 事務費繰出金 27,240,000円
 - … 被保険者証の発行、保険税の算定経費等の事務費相当分の繰出し
 - ・ その他繰出金 245,000,000円
 - … 決算補填(赤字補填)及び保健事業費等の繰出し

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
繰出額	334,874,243円	487,283,891円				

健康推進部 保健相談センター

保健相談センター		一般会計			決算書頁		
		款	項	目			
	2	総務費	1	総務管理費	11	諸費	P62
事務事業名	7261180	衛生費国・県支出金等返還事務（保健相談センター）					
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率		
3,427,000	3,427,000	0	0	100.0%			

○ 令和2年度中に交付された国庫支出金を実績に基づき精算し、超過交付分を返還しました。

・ 感染症予防事業費等補助金返還金

「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」分 5,000 円

「特定感染症（緊急風しん抗体）検査等事業」分 3,422,000 円

合計 3,427,000 円

保健相談センター	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	4 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生総務費	P96
事務事業名	1061020	献血等推進事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
188,000	48,000	0	140,000	25.5%

- 安全で質の高い血液を供給するために、献血思想の普及啓発を図りました。
 <主な活動>
- ・ 献血協力者に記念品を配布しました。
 - ・ 例年、献血のPR活動として、6月に開催している「健康まつり」で献血PRコーナーを設置して啓発を行っていましたが、令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「健康まつり」を中止し、PR活動を行うことができませんでした。
- 骨髄及び末梢血幹細胞の移植の推進並びに骨髄等の提供者の登録の推進を図るため、ポスターを掲示し、啓発活動を行いました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
献血実施回数	50回	50回				
献血者数	1,828人	1,933人				

事務事業名	1063010	看護専門学校等支援事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
742,000	741,600	0	400	99.9%

- 飯能地区医師会が経営する飯能看護専門学校へ運営の補助をしました。
- ・ 地域の看護活動を担う保健師、看護師の育成に寄与しました。
- 近隣の大学、専門学校等の学生に実践経験を積んでもらうために、実習生の受入れを行いました。
- ・ 飯能地区看護専門学校高等看護学科 延べ4日間・7人
 - ・ 西武文理大学看護学部看護学科 延べ14日間・4人
 - ・ 埼玉医科大学保健医療学部看護学科 延べ8日間・3人
- ※ 飯能地区看護専門学校高等看護学科については、実習生を延べ12日間(19人)受け入れる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年度途中から実習が中止されました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
近隣の看護学生受入人数	8人	14人				
飯能看護専門学校生徒数	178人	187人				

保健相談センター	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	4 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生総務費	P96
事務事業名	1063020	休祝日地域医療体制整備事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
16,247,000	16,234,153	0	12,847	99.9%

○ 休祝日、夜間の診療体制を整え、急病や災害等の緊急時における市民の生命を守りました。

- ・ 休祝日調剤薬局運営費負担金 42,000円×66日×人口割 1,142,064円
- ・ 救急医療施設運営費負担金
 - 休祝日・夜間診療所運営費 13,991,520円
 - 休祝日緊急歯科診療所運営費 1,087,680円

<休祝日・夜間診療所>

受付時間 休祝日 午前9時から午前11時30分まで、午後1時30分から午後3時30分まで
 夜間 毎日午後8時から午後9時45分まで
 場 所 飯能市大字小久保291番地（飯能日高消防署内）

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
休祝日・夜間診療所開所日数	357日	357日				
休祝日診療利用者数	273人	236人				
夜間診療利用者数	180人	134人				
休祝日緊急歯科診療所開所日数	66日	66日				
休祝日歯科利用者数	82人	85人				

事務事業名	1063030	飯能地区医師会等支援事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
6,701,000	5,499,655	0	1,201,345	82.1%

○ 急病、災害等の緊急時において、市民の生命を守るため、飯能地区医師会及び坂戸鶴ヶ島地区医師会等に負担金及び補助金を交付し、地域医療体制の整備、地域の救急医療の充実を図りました。

○ 坂戸・飯能地区病院群輪番制病院運営費負担金（診療日数で算出し、人口割、均等割）

協定市町（毛呂山町、越生町、鳩山町、鶴ヶ島市、坂戸市、日高市、飯能市）

- ・ 初期救急医療施設
休祝日診療所、休祝日緊急歯科診療所
- ・ 救急告示医療機関
佐瀬病院、飯能中央病院、旭ヶ丘病院、武蔵台病院、埼玉医科大学病院、岡村記念クリニック、関越病院、坂戸中央病院、飯能整形外科病院、埼玉医科大学国際医療センター
- ・ 第2次救急医療施設（坂戸・飯能地区病院群輪番制病院）
旭ヶ丘病院、佐瀬病院、武蔵台病院、飯能中央病院、関越病院、埼玉医科大学病院、坂戸中央病院、岡村記念クリニック、飯能整形外科病院
- ・ 第3次救急救命センター
埼玉医科大学国際医療センター救命救急センター

○ 飯能地区歯科医師会補助金（飯能市との人口割）

○ 飯能地区医師会補助金（飯能市との人口割）

○ 飯能地区薬剤師会補助金（飯能市との人口割）

保健相談センター	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	4 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生総務費	P96
事務事業名	1063040	こころの健康づくり事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
455,000	369,887	0	85,113	81.3%

- 精神障がい者及びその家族が抱えるこころの問題について、精神保健福祉士又は保健師が随時、電話や面接、訪問の手段を用いて、こころの健康問題の解決を図りました。
- 精神科医によるこころの健康相談（年5回実施：偶数月の第3水曜日の午後で開催）
対象 市民 実績 相談者数 12人
- ゲートキーパー養成研修
対象 市職員 実績 参加者数 43人
- 日高市精神障がい者社会復帰支援事業（ソーシャルクラブ「つぼみの会」）
内容 市内在住の回復途上にある精神障がい者を対象に、話合いや創作活動、スポーツや各種レクリエーションなどのグループ活動を通じて、対人関係能力の向上などの社会復帰に関する能力を高めることを目的としています。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を縮小し、開催しました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
個別相談件数（面接）	86件	72件				
個別相談件数（電話）	1,476件	1,432件				
個別相談件数（訪問）	150件	110件				
ソーシャルクラブ実施回数（毎週木曜日実施）	31回	47回				
ソーシャルクラブ延べ参加者数（会員数）	87人（10）	122人（10）				

事務事業名	3132201	安心出産支援事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
32,421,000	26,758,746	0	5,662,254	82.5%

- 妊婦の方が、心身ともに安定した状態で妊娠期を過ごすために、夫婦で参加できるパパ・ママ教室を年6コース（1コース3日間）実施し、妊娠、出産、育児に関する知識の普及や仲間づくりの場を提供することができました。
- 母子健康手帳の交付や妊婦健康診査受診費用の助成を行い、安心安全な妊娠、出産を支援しました。
 - ・ 母子健康手帳の交付 交付場所：保健相談センター
 - ・ 妊婦健康診査受診費用の助成
妊婦健康診査 14回分、H I V抗体検査、子宮頸がん検査
ヒト白血病ウイルス1型検査、性器クラミジア検査
- 母子健康手帳の交付時に妊婦歯科健康診査受診票を交付し、受診費用の助成を行いました。
妊婦歯科健康診査 受診者数 64人
- 不妊治療費の助成を実施しました。 助成件数 45件
- 不妊検査費の助成を実施しました。 助成件数 14件
- 不育症検査費の助成を実施しました。 助成件数 2件
- マタニティタクシー利用料金助成事業を実施しました。
マタニティタクシー利用券交付者数 217人 使用者 41人

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
パパ・ママ教室参加者数（延べ）	68人	119人				
母子健康手帳交付冊数	280冊	233冊				
妊婦健康診査14回分受診者数（延べ）	3,211人	2,899人				

保健相談センター	一般会計				決算書頁 P96
	款	項	目		
	4 衛生費	1 保健衛生費	1 保健衛生総務費		
事務事業名	3132211	乳幼児支援事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
8,113,000	6,906,059	0	1,206,941	85.1%	

- 4か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査及び10か月児保育相談をそれぞれ月1回実施し、疾病等を早期に発見し、適切な治療等に結びつけるとともに、育児不安の軽減により健やかな発育と発達を支援しました。
- 2歳児を対象とした歯の個別相談を年8回実施し、子どもの良い歯を守る健康習慣の確立を支援しました。
- 発育発達相談を年17回実施し、乳幼児健康診査で心身の発育発達に遅れが疑われる乳幼児に対して、小児科医、言語聴覚士、理学療法士による診察や相談、指導を行いました。また、令和3年度から臨床心理士による心理検査を開始しました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
4か月児健康診査受診者数	270人	266人				
4か月児健康診査受診率	97.8%	98.2%				
1歳6か月児健康診査受診者数	295人	268人				
1歳6か月児健康診査受診率	97.4%	97.8%				
3歳児健康診査受診者数	353人	289人				
3歳児健康診査受診率	94.6%	98.0%				
赤ちゃんサロン参加数	100組	80組				
新生児訪問件数	254件	257件				

保健相談センター	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	4 衛生費	1 保健衛生費	2 予防費	P98
事務事業名	1061011	健康づくり推進事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
17,689,000	16,832,554	0	856,446	95.2%

- 例年は、「日高市健康まつり」として、健康に関する様々な体験ができるイベントを実施していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。
- 埼玉県コバトン健康マイレージ事業により、新たに歩数計利用者が200人追加登録されました。
※ 歩数計費用及び事業負担金は、国民健康保険特別会計と按分負担
- 埼玉県コバトン健康マイレージ事業参加者のうち、市で実施する検診への参加等により、付与されるポイントが100ポイントを達成した132人に賞品を授与しました。
- 市民の健康づくりのために、食生活改善推進員及び運動普及推進員をはじめとする健康づくりに熱意のある市民との協働により、各種事業を展開しました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康まつり来場者数	中止	中止				
運動普及推進員数	30人	27人				
運動普及推進員関連事業参加者数	3人	271人				
食生活改善推進員数	56人	45人				
食生活改善推進員関連事業参加者数	1,424人	1,959人				

事務事業名	1061030	健康教育事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
425,000	283,397	0	141,603	66.7%

- 市民の健康増進のため、公民館や保健相談センターで各種健康教室を実施し、受講者が自分や家族の健康についての知識を取得するとともに、自ら健康管理ができるように支援しました。
なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、健康教室の開催を例年よりも縮小しました。
- ・ 保健相談センター主催
成人 4回 延べ 478人
- ・ 依頼による健康教室
成人 1回 延べ 9人
母子 5回 延べ 46人

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康教室開催回数	12回	10回				
健康教室参加者数	466人	533人				

保健相談センター	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	4 衛生費	1 保健衛生費	2 予防費	P98
事務事業名	1062010	検診事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
34,574,000	29,107,775	0	5,466,225	84.2%

- 各種検診を実施し、疾病の早期発見、早期治療に結びつくように努めました。
 - ・ 胃がん検診 年15回
 - ・ 子宮がん検診 年11回
 - ・ 乳がん検診 年12回
 - ・ 前立腺がん検診 年1回
 - ・ 個別検診（子宮、乳、肺、大腸、胃、前立腺がん、健康診査）
 - ・ 大腸がん検診 年30回
 - ・ 肺がん検診 年16回
 - ・ B型・C型肝炎ウイルス検査 年1回
 - ・ 骨粗しょう症検診 年3回
- 国の施策に基づき、がん検診推進事業を実施しました。対象年齢の人に無料検診クーポン券と検診手帳を配布し、受診率向上に努めました。（子宮がん検診、乳がん検診）

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
胃がん検診受診者数	611人	731人				
子宮がん検診受診者数	695人	787人				
乳がん検診受診者数	615人	853人				
前立腺がん検診受診者数	135人	231人				
大腸がん検診受診者数	1,568人	1,829人				
肺がん・結核検診受診者数	1,174人	1,439人				
B型・C型肝炎ウイルス検査受診者数	18人	26人				
骨粗しょう症検診受診者数	354人	444人				
健康診査受診者数	88人	93人				

事務事業名	1062020	健康相談事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
27,000	20,895	0	6,105	77.4%

- 市民が抱えている健康に関する様々な不安を栄養士、保健師に相談する場を設け、健康の維持増進のために自分に合った健康情報を入手できるよう支援しました。
- 乳幼児を持つ親の相談に応じ、育児不安の解消や適切な情報を提供することなどにより子育てを支援しました。
- 母子保健利用者支援専門員（助産師）への相談ができる場を設けたことにより、乳幼児を持つ親の母乳育児に対する不安の解消や適切な情報を提供することができました。

- ・ 健康相談 年45回（対象者：成人、乳幼児、妊産婦）
- ・ 生活習慣病予防相談 年24回（対象者：成人）

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康相談回数	42回	45回				
健康相談者数	675人	891人				
生活習慣病予防相談回数	19回	24回				
生活習慣病予防相談者数	74人	113人				

保健相談センター	一般会計			
	款	項	目	決算書頁
	4 衛生費	1 保健衛生費	2 予防費	P98

事務事業名	1063050	予防接種事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
544,641,000	511,940,413	0	32,700,587	94.0%

※令和2年度からの繰越明許費（9203301 予防接種事業）を含んでいます。

- 乳幼児、児童、生徒に対して法律に基づく定期予防接種を実施し、病気を予防しました。
なお、里帰り出産等で指定医療機関等で予防接種が受けられない乳幼児を対象として、定期予防接種の費用を助成しました。
- 症状が重症化しやすい高齢者に対して、高齢者予防接種（肺炎球菌、インフルエンザ）を実施し、病気のまん延を予防しました。
- インフルエンザ予防接種を実施し、重症化の予防、周囲へのまん延を予防しました。
なお、高校受験を控えた中学3年生を無料としました。
- 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性の風しん抗体検査及び風しんの定期予防接種を実施し、病気を予防しました。抗体検査数 241人 予防接種者数 27人
- 新型コロナウイルス感染症拡大を防止し市民の生命及び健康を守るため、国が定めた接種順位に基づき、新型コロナワクチン接種を実施しました。
- 新型コロナワクチン接種を円滑に実施するため、接種情報を管理するための既存システム（健康かるて）の改修、ワクチン接種券の発行、予約コールセンター及び集団接種会場の運営、ワクチン可搬用冷凍庫の購入等を行いました。また、医療機関に対し接種環境整備を委託しました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
四種混合接種率	87.8%	83.0%				
予防接種者人数（延べ）※	22,388人	17,612人				

※ 新型コロナワクチン接種状況は、1063080新型コロナワクチン接種推進事業に掲載しています。

事務事業名	1063070	自宅療養者支援事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率
7,776,000	6,981,111	0	794,889	89.8%

- 新型コロナウイルス感染症の陽性者となって自宅で療養する市民に対しては、県から食料等の物資が提供されてきました。しかしながら、感染症の第5波以降の陽性者急増に伴い、県の支援物資が到着するまでに数日間を要する状況に至ったことから、市民の生活と健康を守るため、県からの支援が届くまでの間、次のとおり食料等（配食セット）の提供及びパルスオキシメーターの貸出しを行いました。
 - ・ 自宅療養している陽性者で食料等の確保に困っている人及び濃厚接触者である同居家族に対し、配食セットの提供を行いました。
配食セットの提供数 1,225 セット（食料・飲料等）
 - ・ 自宅療養している陽性者で健康観察が必要な人に貸し出すためのパルスオキシメーターを購入するとともに、貸出しを行いました。
パルスオキシメーターの購入数 70 個
パルスオキシメーターの貸出数（延べ） 856 個
- 上記のほか、新型コロナウイルス感染症の再拡大（第6波）による医療機器等のひっ迫に備えて、より症状が悪化した自宅療養者に貸し出す酸素濃縮器4台のほか、医療機関から帰宅する陽性者に貸し出す携帯酸素ボンベ4台を確保しましたが、利用はありませんでした。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
配食提供数（セット数）	—	1,225				

保健相談センター	一般会計				
	款	項	目	決算書頁	
	4 衛生費	1 保健衛生費	2 予防費	P98	
事務事業名	1063080	新型コロナウイルスワクチン接種推進事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
318,253,000	34,220,383	284,029,000	3,617	10.8%	99.9%

- 新型コロナウイルス感染症拡大を防止し市民の生命及び健康を守るため、予防接種法に基づく臨時接種として、新型コロナウイルスワクチン初回接種（1・2回目接種）及び追加接種（3回目接種）を実施しました。なお、11医療機関の協力により個別接種を推進した結果、短い期間で円滑に実施できました。
- 初回接種では、国が定めた接種順位に基づき、接種順位が上位の者から接種を実施しました。
 - ・接種順位：①医療従事者等、②高齢者、③基礎疾患を有する者又は高齢者施設等の従事者等、④これら以外の者
- 追加接種では、国が定める接種対象者の区分に応じ、初回接種の完了から一定の間隔で接種を実施しました。
 - ・接種間隔が6か月：医療従事者等、高齢者施設等の入所者等及びその他の高齢者
 - ・接種間隔が7か月：その他の64歳以下の者（国の通知に基づき、年度途中で接種間隔を6か月に短縮）
- 新型コロナウイルスワクチン接種を実施するため、接種情報を管理するための既存システム（健康かるて）の改修、ワクチン接種券の発行、ワクチン保管冷凍庫電源用蓄電池の購入、予約コールセンターの運営、集団接種会場の運営（63回）を行いました。
- 接種状況（ワクチン接種記録システム（VRS）による）

年代別（令和4年3月31日現在）	1回目接種	1回目接種率	2回目接種	2回目接種率	3回目接種	3回目接種率
60歳以上 21,380人	19,920人	93.2%	19,860人	92.9%	17,886人	83.7%
12歳以上59歳以下 29,062人	24,039人	82.7%	23,848人	82.1%	11,226人	38.6%
5歳以上11歳以下 2,944人	157人	5.3%	13人	0.4%	—	—

【令和4年度への繰越明許費】

- ・報償費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費（繰越額 284,029,000円）

事務事業名	3132230	未熟児養育医療費支給事業			
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
4,109,000	1,946,611	0	2,162,389	47.4%	

- 入院加療を受ける必要のある未熟児に必要な医療費の給付を行い、保護者の負担を軽減しました。
- 申請手続の際に地区担当の保健師が対応することにより、支援が必要な未熟児の情報把握及び保護者との早期接触を図りました。

【成果数値】

成果数値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
養育医療費給付人数	14人	8人				